## 80年代的都市論のプリコンフィギュレーション

参加無料

## 【講師】 近森高明氏

(慶応義塾大学 文学部 人文社会学科 教授)

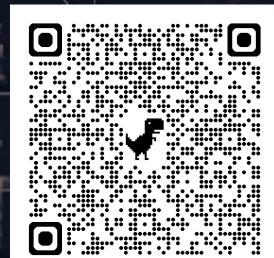
80年代的都市論は、(前田愛や多木浩二など)文学や思想の語り手が、横滑り的に都市を語りだす、批評的な全体語りを特徴としていたが、その全体語りは、磯崎新的な「都市が見えなくなった」というネガティヴな語りを端緒としていた。「見えない都市」(現実の都市のつかみがたさ)と「批評的な都市語り」(語りの過剰)とは、いかなる共犯関係にあり、批評系の雑誌の特集というメディア・プラットフォームと結びつきながら、80年代的な都市の全体語りのプリコンフィギュレーション(前駆条件をなす布置連関)をどのように形成していたのだろうか?

それを検討することをつうじて、現在、停滞しつつある 批評的な都市語りを更新しうる突破口を探ってみたい。

2025年12月14日(日) 14:00 - 16:00 関西学院大学大阪梅田キャンパス 1005教室 (アプローズタワー10F)

- 1

【参加申込はこちら】



共催:関西学院大学社会学研究科 大学院生サポートプログラム(GSSP)事業

問い合わせ:iof09250@kwansei.ac.jp(社会学研究科:多田)